

【神奈川県】【神奈川県労働局・ハローワーク】

かながわ林業就職面接会・就業相談会を実施

【課題・目的】

その殆どが零細事業体である林業分野は、従事者の高齢化が進み、また就労環境も厳しいため、人材の確保が課題となっている。

神奈川県では、林業就労希望者の本格雇用誘導と人材の確保を目的として、基礎技術の習得や体力向上を図る「かながわ森林塾」を実施しているが、更なるマッチングの向上が必要な状況である。

【実施概要】

神奈川県内で林業に就業したいという求職者を対象とした就職面接会と、林業に興味を持っている求職者を対象とした就業相談会を併せて年1回開催している。

【役割分担】

【神奈川県】

- ◆林業事業体に対する求人開拓
- ◆林業事業体に対する広報（リーフレット、HPや記者発表など）
- ◆「かながわ森林塾」受講者の参加勧奨
- ◆その他準備（事前準備、会場の手配、当日の運営及び調整）

【労働局・ハローワーク】

- ◆参加求人受理
- ◆求職者に対する広報（リーフレットやHPなど）
- ◆求職者への周知、参加勧奨
- ◆その他準備（事前準備、当日の運営及び調整）

【効果】

- ◆平成25年度の実施結果は、参加事業体9社、参加求職者34名、延べ面接件数96件、就職者数9名。
- ◆就業相談会の利用者数は、16名。



＜神奈川県コメント＞

林業分野における人材確保はもとより、「かながわ森林塾」の研修受講生の就職先確保にも大いに役立っている。

＜労働局コメント＞

業種を特化した面接会は、小規模であっても一定の効果が期待できる。また、林業に明るい神奈川県と共同で開催することで、求人企業が参加しやすい環境となった。さらにHW職員の林業に対する知識と向上にも役立っている。